

2011年(平成23年)6月10日 金曜日

障害者に運転免許を

講座10年66人取得

協働者 労社 県福

運転免許取得を目指す

障害者を支援する県労働者福祉協議会の特別講座

が始まり、今年で10年目を迎えた。免許を取得し

た受講生は既に66人(自動車50人、原付16人)を

数え、就労に結びついた

ケースも多いという。協議会によると、同様の講

座は全国的にも珍しい。

講座は自動車教習所入

校を考えている知的障害者対象。徳島、阿南、吉野川の各市と松茂町で



自動車教習所の元教官から教わる受講生。これまでに70人近くが免許を取得した＝吉野川市内

講した。週1回2時間、30週に

元教官が交通教則本の漢字の読み方や標識の意味

などを解説し、練習問題を解いていく。仮運転免許レベルの問題が解ける

ようになれば、家族とともに教習所への入校を検討する。

知的障害者にとって、運転免許のハードルは高い。講座を運営する村田

知江美さんによると、教習所に入っても、学科試験でつまずき、仮免許合

格に6カ月の期限いっぱいまでかかる人が多い。

教習所卒業後も一度で免許を取れる人はまれ。

5回以上、試験を受けるのが普通で、中には10

8回目で合格した人も。

鳴門市の会社勤める市原繁さん(45)は松茂町

中喜来は03年から3年連続で受講し3年目の05

年に教習所に入校。翌年3月、7回目の受験で合

格した。「通勤がぐんと楽になった。それまで行

けなかった所に買い物に行けるのがうれしい」

講座を立案した久積育郎会長は「需要はまだま

だ多い。可能な限り続ける」と話す。(北野昇)

不正アクセスで

会員95人が被害

ソニー子会社、28万円分

ソニーの国内販売子会社で、ポイント交換サービス

を運営するソニーマーケティング(東京)は